

平成28年10月 土木工事積算基準等正誤表

区分	頁・行	誤	正	備考																												
共通編	105 仮設工 仮設-69 (175)	<p>105-330-03 工事区域内除雪（平面部）</p> <p style="text-align: right;">施工単価コード <u>D×08.12.00</u></p> <p style="text-align: center;">表2.3 工事区域内除雪歩掛（平面部）（1000m²当り）</p> <table border="1" data-bbox="436 359 1153 502"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">除雪面積</th> <th>除雪深</th> </tr> <tr> <th>5cm以上 60cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ホイールローダ 運 転</td> <td rowspan="3">排出ガス対策型(第2次基準値) 山積み1.3~1.4m³ (バケツ)</td> <td rowspan="3">日</td> <td>2500m²未満</td> <td>0.32</td> </tr> <tr> <td>2500m²以上 5000m²以下</td> <td>0.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は工事区域内で雪が作業の支障となる場合の除雪の内、平面部除雪の場合のみ適用する。 2. 除雪回数の積上げについては、必要回数を計上する。 3. 上表により難い場合は別途考慮する。 4. 除雪深が範囲を超えている場合は、補正係数（積雪深補正）をかけて積算する。（例参照） 5. 対象面積の適用範囲を超えている場合はセット数を増やす。</p> <p>例1) 除雪面積が2500m²未満、対象積雪深が80cmの場合の補正係数は、 80cm/60cm=1.33……補正係数 除雪面積2500m²未満のホイールローダ運転(0.32日)に補正係数(1.33)を乗じ、 (0.43日)とする。</p> <p>※補正係数及び補正後の歩掛値（運転日数）は小数第2位までとし、小数第3位を四捨五入する。</p>	名称	規格	単位	除雪面積	除雪深	5cm以上 60cm以下	ホイールローダ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 山積み1.3~1.4m ³ (バケツ)	日	2500m ² 未満	0.32	2500m ² 以上 5000m ² 以下	0.13	<p>105-330-03 工事区域内除雪（平面部）</p> <p style="text-align: right;">施工単価コード <u>D×08.11.20</u></p> <p style="text-align: center;">表2.3 工事区域内除雪歩掛（平面部）（1000m²当り）</p> <table border="1" data-bbox="1265 359 1982 502"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">除雪面積</th> <th>除雪深</th> </tr> <tr> <th>5cm以上 60cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ホイールローダ 運 転</td> <td rowspan="3">排出ガス対策型(第2次基準値) 山積み1.3~1.4m³ (バケツ)</td> <td rowspan="3">日</td> <td>2500m²未満</td> <td>0.32</td> </tr> <tr> <td>2500m²以上 5000m²以下</td> <td>0.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は工事区域内で雪が作業の支障となる場合の除雪の内、平面部除雪の場合のみ適用する。 2. 除雪回数の積上げについては、必要回数を計上する。 3. 上表により難い場合は別途考慮する。 4. 除雪深が範囲を超えている場合は、補正係数（積雪深補正）をかけて積算する。（例参照） 5. 対象面積の適用範囲を超えている場合はセット数を増やす。</p> <p>例1) 除雪面積が2500m²未満、対象積雪深が80cmの場合の補正係数は、 80cm/60cm=1.33……補正係数 除雪面積2500m²未満のホイールローダ運転(0.32日)に補正係数(1.33)を乗じ、 (0.43日)とする。</p> <p>※補正係数及び補正後の歩掛値（運転日数）は小数第2位までとし、小数第3位を四捨五入する。</p>	名称	規格	単位	除雪面積	除雪深	5cm以上 60cm以下	ホイールローダ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 山積み1.3~1.4m ³ (バケツ)	日	2500m ² 未満	0.32	2500m ² 以上 5000m ² 以下	0.13			
名称	規格	単位					除雪面積	除雪深																								
			5cm以上 60cm以下																													
ホイールローダ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 山積み1.3~1.4m ³ (バケツ)	日	2500m ² 未満	0.32																												
			2500m ² 以上 5000m ² 以下	0.13																												
			名称	規格	単位	除雪面積	除雪深																									
5cm以上 60cm以下																																
ホイールローダ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 山積み1.3~1.4m ³ (バケツ)	日	2500m ² 未満	0.32																												
			2500m ² 以上 5000m ² 以下	0.13																												
				105 仮設工 仮設-70 (176)	<p>105-330-04 工事区域内除雪（作工物周辺・法面部）</p> <p style="text-align: right;">施工単価コード <u>D×08.13.00</u></p> <p style="text-align: center;">表2.4 工事区域内除雪歩掛（作工物周辺・法面部）（1000m²当り）</p> <table border="1" data-bbox="436 1045 1153 1181"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>除雪面積</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">バックホウ運転</td> <td rowspan="3">排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m³ (平積0.6m³)</td> <td rowspan="3">h</td> <td>500m²未満</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>500m²以上 1000m²未満</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>1000m²以上 4000m²以下</td> <td>2.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 除雪深が60cm以下の除雪に適用する。 2. 上表は工事区域内で雪が作業の支障となる場合の除雪の内、作工物周辺・法面部除雪の場合のみ適用する。 3. 除雪回数の積上げについては、必要回数を計上する。 4. 上表により難い場合は別途考慮する。 5. なお、機械除雪が困難な場合は人力除雪とする。 6. 除雪深が範囲を超えている場合は、補正係数（積雪深補正）をかけて積算する。（例参照） 7. 対象面積の適用範囲を超えている場合はセット数を増やす。</p>	名称	規格	単位	除雪面積	数量	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	500m ² 未満	5.1	500m ² 以上 1000m ² 未満	3.6	1000m ² 以上 4000m ² 以下	2.2	<p>105-330-04 工事区域内除雪（作工物周辺・法面部）</p> <p style="text-align: right;">施工単価コード <u>D×08.11.20</u></p> <p style="text-align: center;">表2.4 工事区域内除雪歩掛（作工物周辺・法面部）（1000m²当り）</p> <table border="1" data-bbox="1265 1045 1982 1181"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>除雪面積</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">バックホウ運転</td> <td rowspan="3">排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m³ (平積0.6m³)</td> <td rowspan="3">h</td> <td>500m²未満</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>500m²以上 1000m²未満</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>1000m²以上 4000m²以下</td> <td>2.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 除雪深が60cm以下の除雪に適用する。 2. 上表は工事区域内で雪が作業の支障となる場合の除雪の内、作工物周辺・法面部除雪の場合のみ適用する。 3. 除雪回数の積上げについては、必要回数を計上する。 4. 上表により難い場合は別途考慮する。 5. なお、機械除雪が困難な場合は人力除雪とする。 6. 除雪深が範囲を超えている場合は、補正係数（積雪深補正）をかけて積算する。（例参照） 7. 対象面積の適用範囲を超えている場合はセット数を増やす。</p>	名称	規格	単位	除雪面積	数量	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	500m ² 未満	5.1	500m ² 以上 1000m ² 未満	3.6
名称	規格	単位	除雪面積	数量																												
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	500m ² 未満	5.1																												
			500m ² 以上 1000m ² 未満	3.6																												
			1000m ² 以上 4000m ² 以下	2.2																												
名称	規格	単位	除雪面積	数量																												
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	500m ² 未満	5.1																												
			500m ² 以上 1000m ² 未満	3.6																												
			1000m ² 以上 4000m ² 以下	2.2																												

平成28年10月 土木工事積算基準等正誤表

区分	頁・行	誤	正	備考																																																
共通編	105 仮設工 仮設-72 (178)	<p style="text-align: center;">表2.6 ダンプトラック1台分の運搬容量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項目</th> <th style="width: 15%;">qt (m³)</th> <th style="width: 70%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規格</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10t積級</td> <td>9.6</td> <td>荷箱容量7m³を標準</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表2.7 密度変化率 (f)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">積雪密度 (kg/m³)</th> <th style="width: 12.5%;">積雪初期</th> <th style="width: 12.5%;">最深積雪期</th> <th style="width: 12.5%;">融雪期</th> <th style="width: 12.5%;">融雪最盛期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積込機種</td> <td>200</td> <td>300</td> <td>400</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ積込</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ バックホウ積込の場合のfも上表による。</p> <p>(2) 運搬路の適用区分 運搬路の適用区分については、「102-408-04 すき取り土運搬」による。</p> <hr style="border: 1px dashed red;"/>	項目	qt (m³)	摘 要	規格			10t積級	9.6	荷箱容量7m³を標準	積雪密度 (kg/m³)	積雪初期	最深積雪期	融雪期	融雪最盛期	積込機種	200	300	400	500	ホイールローダ積込	1.7	1.5	1.3	1.1	<p style="text-align: center;">表2.6 ダンプトラック1台分の運搬容量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項目</th> <th style="width: 15%;">qt (m³)</th> <th style="width: 70%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規格</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10t積級</td> <td>9.6</td> <td>荷箱容量7m³を標準</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表2.7 密度変化率 (f)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">積雪密度 (kg/m³)</th> <th style="width: 12.5%;">積雪初期</th> <th style="width: 12.5%;">最深積雪期</th> <th style="width: 12.5%;">融雪期</th> <th style="width: 12.5%;">融雪最盛期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積込機種</td> <td>200</td> <td>300</td> <td>400</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ積込</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ バックホウ積込の場合のfも上表による。</p> <p>(2) 運搬路の適用区分 運搬路の適用区分については、「102-408-04 すき取り土運搬」による。</p> <p style="color: red;">※補正係数及び補正後の歩掛値(運搬時間)は小数第2位までとし、小数第3位を四捨五入する。</p>	項目	qt (m³)	摘 要	規格			10t積級	9.6	荷箱容量7m³を標準	積雪密度 (kg/m³)	積雪初期	最深積雪期	融雪期	融雪最盛期	積込機種	200	300	400	500	ホイールローダ積込	1.7	1.5	1.3	1.1	
項目	qt (m³)	摘 要																																																		
規格																																																				
10t積級	9.6	荷箱容量7m³を標準																																																		
積雪密度 (kg/m³)	積雪初期	最深積雪期	融雪期	融雪最盛期																																																
積込機種	200	300	400	500																																																
ホイールローダ積込	1.7	1.5	1.3	1.1																																																
項目	qt (m³)	摘 要																																																		
規格																																																				
10t積級	9.6	荷箱容量7m³を標準																																																		
積雪密度 (kg/m³)	積雪初期	最深積雪期	融雪期	融雪最盛期																																																
積込機種	200	300	400	500																																																
ホイールローダ積込	1.7	1.5	1.3	1.1																																																

平成28年10月 土木工事積算基準等正誤表

区分	頁・行	誤	正	備考																																		
河川編	203 砂防工 砂-19 (465)	<p>(2) 付属機械 パイプロハンマの付属機械の機種、規格は、次表を標準とするが現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮することができる。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 付属機械の機種・規格</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">パイプロハンマ規格 機種</td> <td style="text-align: center;">油圧式パイプロハンマ <u>235kw(320PS)</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">クローラクレーン</td> <td style="text-align: center;">油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)</td> </tr> </table> <p>(注) 現場条件により濁水処理が必要な場合は、別途積算する。</p> <p>4. 日当り施工枚数 油圧式パイプロ(振り子式)ハンマ施工の1日当り打込み枚数(N)は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り施工枚数(N) [枚/日]</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">形式</td> <td style="text-align: center;">ハット形鋼矢板(10H型・25H型)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">打込長(m) 4m以下</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 施工枚数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。 2. 継ぎ施工が必要な場合、施工枚数(N)は別途考慮する。</p>	パイプロハンマ規格 機種	油圧式パイプロハンマ <u>235kw(320PS)</u>	クローラクレーン	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)	形式	ハット形鋼矢板(10H型・25H型)	打込長(m) 4m以下	30	<p>(2) 付属機械 パイプロハンマの付属機械の機種、規格は、次表を標準とするが現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮することができる。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 付属機械の機種・規格</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">パイプロハンマ規格 機種</td> <td style="text-align: center;">油圧式パイプロハンマ <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 235kw(320PS)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">クローラクレーン</td> <td style="text-align: center;">油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第1次基準値)</td> </tr> </table> <p>(注) 現場条件により濁水処理が必要な場合は、別途積算する。</p> <p>4. 日当り施工枚数 油圧式パイプロ(振り子式)ハンマ施工の1日当り打込み枚数(N)は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り施工枚数(N) [枚/日]</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">形式</td> <td style="text-align: center;">ハット形鋼矢板(10H型・25H型)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">打込長(m) 4m以下</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 施工枚数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。 2. 継ぎ施工が必要な場合、施工枚数(N)は別途考慮する。</p>	パイプロハンマ規格 機種	油圧式パイプロハンマ <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 235kw(320PS)	クローラクレーン	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第1次基準値)	形式	ハット形鋼矢板(10H型・25H型)	打込長(m) 4m以下	30																			
パイプロハンマ規格 機種	油圧式パイプロハンマ <u>235kw(320PS)</u>																																					
クローラクレーン	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)																																					
形式	ハット形鋼矢板(10H型・25H型)																																					
打込長(m) 4m以下	30																																					
パイプロハンマ規格 機種	油圧式パイプロハンマ <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 235kw(320PS)																																					
クローラクレーン	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第1次基準値)																																					
形式	ハット形鋼矢板(10H型・25H型)																																					
打込長(m) 4m以下	30																																					
	203 砂防工 砂-20 (466)	<p>7. 単価表</p> <p style="text-align: right;"><u>施工単価コード</u> <u>D X 0 2 4 8 4 0</u></p> <p style="text-align: center;">運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 20%;">名称</td> <td style="width: 10%;">機械名</td> <td style="text-align: center;">油圧式パイプロハンマ杭打機 <u>235kw(320PS)</u></td> </tr> <tr> <td>規格</td> <td style="text-align: center;">油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td>ℓ</td> <td style="text-align: center;">285</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ損料</td> <td>供用日</td> <td style="text-align: center;">1.20</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン損料</td> <td>供用日</td> <td style="text-align: center;">1.20</td> </tr> </table>	名称	機械名	油圧式パイプロハンマ杭打機 <u>235kw(320PS)</u>	規格	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)	運転手(特殊)	人	1.0	軽油	ℓ	285	パイプロハンマ損料	供用日	1.20	クローラクレーン損料	供用日	1.20	<p>7. 単価表</p> <p style="text-align: right;"><u>施工単価コード</u> <u>D X 0 2 4 8 4 0</u></p> <p style="text-align: center;">運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 20%;">名称</td> <td style="width: 10%;">機械名</td> <td style="text-align: center;">油圧式パイプロハンマ杭打機 <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 235kw(320PS)</td> </tr> <tr> <td>規格</td> <td style="text-align: center;">油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第1次基準値)</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td>ℓ</td> <td style="text-align: center;">285</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ損料</td> <td>供用日</td> <td style="text-align: center;">1.20</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン損料</td> <td>供用日</td> <td style="text-align: center;">1.20</td> </tr> </table>	名称	機械名	油圧式パイプロハンマ杭打機 <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 235kw(320PS)	規格	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第1次基準値)	運転手(特殊)	人	1.0	軽油	ℓ	285	パイプロハンマ損料	供用日	1.20	クローラクレーン損料	供用日	1.20	
名称	機械名	油圧式パイプロハンマ杭打機 <u>235kw(320PS)</u>																																				
	規格	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)																																				
運転手(特殊)	人	1.0																																				
軽油	ℓ	285																																				
パイプロハンマ損料	供用日	1.20																																				
クローラクレーン損料	供用日	1.20																																				
名称	機械名	油圧式パイプロハンマ杭打機 <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 235kw(320PS)																																				
	規格	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型(第1次基準値)																																				
運転手(特殊)	人	1.0																																				
軽油	ℓ	285																																				
パイプロハンマ損料	供用日	1.20																																				
クローラクレーン損料	供用日	1.20																																				

平成28年10月 土木工事積算基準等正誤表

区分	頁・行	誤	正	備考																																																																																												
河川編	204 斜面对策工 斜-17 (487)	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="913 268 1205 300"> <tr> <td>施工単価コード</td> <td>WK230130</td> </tr> </table> <p>(1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="465 323 1137 411"> <tr> <td>名称</td> <td>単位</td> <td colspan="2">大口径ボーリングマシン (図4-2による)</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td>供用日</td> <td colspan="2">1.28</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 発動発電機を標準とする。 2. 運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p> <table border="1" data-bbox="712 467 1205 499"> <tr> <td>7.5~7.6m³/min</td> <td>施工単価コード</td> <td>WK230140</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="712 515 1205 547"> <tr> <td>18~19m³/min</td> <td>施工単価コード</td> <td>WK230150</td> </tr> </table> <p>(1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="465 563 1137 722"> <tr> <td rowspan="2">名称</td> <td rowspan="2">単位</td> <td colspan="2">空気圧縮機 可搬式スクルーエンジン掛 排出ガス対策型(第1次基準値)</td> </tr> <tr> <td>7.5~7.6m³/min</td> <td>18~19m³/min</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td>ℓ</td> <td>62</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>機械賃料</td> <td>供用日</td> <td>1.33</td> <td>1.33</td> </tr> </table> <p>(注) 運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p> <table border="1" data-bbox="913 754 1205 786"> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>施工単価コード</td> <td>WK230180</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="913 802 1205 834"> <tr> <td>ウィンチ(やぐら設置・撤去用)</td> <td>施工単価コード</td> <td>WK230190</td> </tr> </table> <p>(1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="465 850 1137 962"> <tr> <td rowspan="2">名称</td> <td rowspan="2">単位</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>ウィンチ(やぐら設置・撤去用)</td> </tr> <tr> <td>表4.3による</td> <td>単胴開放式 巻上能力 2.8t×30m/min</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td>供用日</td> <td>1.37</td> <td>1.55</td> </tr> </table> <p>(注) 運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p> <p style="text-align: center;">斜-17</p>	施工単価コード	WK230130	名称	単位	大口径ボーリングマシン (図4-2による)		機械損料	供用日	1.28		7.5~7.6m ³ /min	施工単価コード	WK230140	18~19m ³ /min	施工単価コード	WK230150	名称	単位	空気圧縮機 可搬式スクルーエンジン掛 排出ガス対策型(第1次基準値)		7.5~7.6m ³ /min	18~19m ³ /min	軽油	ℓ	62	146	機械賃料	供用日	1.33	1.33	ダウンザホールハンマ	施工単価コード	WK230180	ウィンチ(やぐら設置・撤去用)	施工単価コード	WK230190	名称	単位	ダウンザホールハンマ	ウィンチ(やぐら設置・撤去用)	表4.3による	単胴開放式 巻上能力 2.8t×30m/min	機械損料	供用日	1.37	1.55	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1731 276 2022 308"> <tr> <td>施工単価コード</td> <td>WK230130</td> </tr> </table> <p>(1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="1294 331 1966 419"> <tr> <td>名称</td> <td>単位</td> <td colspan="2">大口径ボーリングマシン (図4-2による)</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td>供用日</td> <td colspan="2">1.28</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 発動発電機を標準とする。 2. 運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p> <table border="1" data-bbox="1541 475 2033 507"> <tr> <td>7.5~7.6m³/min</td> <td>施工単価コード</td> <td>WK230140</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1541 523 2033 555"> <tr> <td>18~19m³/min</td> <td>施工単価コード</td> <td>WK230150</td> </tr> </table> <p>(1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="1294 571 1966 730"> <tr> <td rowspan="2">名称</td> <td rowspan="2">単位</td> <td colspan="2">空気圧縮機 可搬式スクルーエンジン掛 排出ガス対策型(第1次基準値)</td> </tr> <tr> <td>7.5~7.6m³/min</td> <td>18~19m³/min</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td>ℓ</td> <td>62</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>機械賃料</td> <td>供用日</td> <td>1.33</td> <td>1.33</td> </tr> </table> <p>(注) 運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p> <table border="1" data-bbox="1731 762 2022 794"> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>施工単価コード</td> <td>DX062810</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1731 810 2022 842"> <tr> <td>ウィンチ(やぐら設置・撤去用)</td> <td>施工単価コード</td> <td>WK230190</td> </tr> </table> <p>(1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="1294 858 1966 970"> <tr> <td rowspan="2">名称</td> <td rowspan="2">単位</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>ウィンチ(やぐら設置・撤去用)</td> </tr> <tr> <td>表4.3による</td> <td>単胴開放式 巻上能力 2.8t×30m/min</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td>供用日</td> <td>1.37</td> <td>1.55</td> </tr> </table> <p>(注) 運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p> <p style="text-align: center;">斜-17</p>	施工単価コード	WK230130	名称	単位	大口径ボーリングマシン (図4-2による)		機械損料	供用日	1.28		7.5~7.6m ³ /min	施工単価コード	WK230140	18~19m ³ /min	施工単価コード	WK230150	名称	単位	空気圧縮機 可搬式スクルーエンジン掛 排出ガス対策型(第1次基準値)		7.5~7.6m ³ /min	18~19m ³ /min	軽油	ℓ	62	146	機械賃料	供用日	1.33	1.33	ダウンザホールハンマ	施工単価コード	DX062810	ウィンチ(やぐら設置・撤去用)	施工単価コード	WK230190	名称	単位	ダウンザホールハンマ	ウィンチ(やぐら設置・撤去用)	表4.3による	単胴開放式 巻上能力 2.8t×30m/min	機械損料	供用日	1.37	1.55	
施工単価コード	WK230130																																																																																															
名称	単位	大口径ボーリングマシン (図4-2による)																																																																																														
機械損料	供用日	1.28																																																																																														
7.5~7.6m ³ /min	施工単価コード	WK230140																																																																																														
18~19m ³ /min	施工単価コード	WK230150																																																																																														
名称	単位	空気圧縮機 可搬式スクルーエンジン掛 排出ガス対策型(第1次基準値)																																																																																														
		7.5~7.6m ³ /min	18~19m ³ /min																																																																																													
軽油	ℓ	62	146																																																																																													
機械賃料	供用日	1.33	1.33																																																																																													
ダウンザホールハンマ	施工単価コード	WK230180																																																																																														
ウィンチ(やぐら設置・撤去用)	施工単価コード	WK230190																																																																																														
名称	単位	ダウンザホールハンマ	ウィンチ(やぐら設置・撤去用)																																																																																													
		表4.3による	単胴開放式 巻上能力 2.8t×30m/min																																																																																													
機械損料	供用日	1.37	1.55																																																																																													
施工単価コード	WK230130																																																																																															
名称	単位	大口径ボーリングマシン (図4-2による)																																																																																														
機械損料	供用日	1.28																																																																																														
7.5~7.6m ³ /min	施工単価コード	WK230140																																																																																														
18~19m ³ /min	施工単価コード	WK230150																																																																																														
名称	単位	空気圧縮機 可搬式スクルーエンジン掛 排出ガス対策型(第1次基準値)																																																																																														
		7.5~7.6m ³ /min	18~19m ³ /min																																																																																													
軽油	ℓ	62	146																																																																																													
機械賃料	供用日	1.33	1.33																																																																																													
ダウンザホールハンマ	施工単価コード	DX062810																																																																																														
ウィンチ(やぐら設置・撤去用)	施工単価コード	WK230190																																																																																														
名称	単位	ダウンザホールハンマ	ウィンチ(やぐら設置・撤去用)																																																																																													
		表4.3による	単胴開放式 巻上能力 2.8t×30m/min																																																																																													
機械損料	供用日	1.37	1.55																																																																																													

105-330-03 工事区域内除雪（平面部）

施工単価コード	D X 0 8 1 1 2 0
---------	-----------------

表2.3 工事区域内除雪歩掛（平面部）（1000m²当り）

名 称	規 格	単 位	除 雪 面 積	除 雪 深
				5 c m 以上 6 0 c m 以下
ホイールローダ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 山積み1.3～1.4m ³ (バケツ)	日	2 5 0 0 m ² 未満	0.32
			2 5 0 0 m ² 以上 5 0 0 0 m ² 以下	0.13

- (注) 1. 上表は工事区域内で雪が作業の支障となる場合の除雪の内、平面部除雪の場合のみ適用する。
 2. 除雪回数の積上げについては、必要回数を計上する。
 3. 上表により難しい場合は別途考慮する。
 4. 除雪深が範囲を超えている場合は、補正係数（積雪深補正）をかけて積算する。（例参照）
 5. 対象面積の適用範囲を超えている場合はセット数を増やす。

例1) 除雪面積が2500m²未満、対象積雪深が80cmの場合の補正係数は、
 $80\text{cm} / 60\text{cm} = 1.33\cdots\cdots$ 補正係数
 除雪面積2500m²未満のホイールローダ運転（0.32日）に補正係数（1.33）を乗じ、
 （0.43日）とする。

※補正係数及び補正後の歩掛値（運転日数）は小数第2位までとし、小数第3位を四捨五入する。

105-330-04 工事区域内除雪（作工物周辺・法面部）

施工単価コード	D X 0 8 1 1 2 0
---------	-----------------

表2.4 工事区域内除雪歩掛（作工物周辺・法面部）（1000m²当り）

名 称	規 格	単 位	除 雪 面 積	数 量
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	500m ² 未満	5.1
			500m ² 以上 1000m ² 未満	3.6
			1000m ² 以上 4000m ² 以下	2.2

- (注) 1. 除雪深が60cm以下の除雪に適用する。
 2. 上表は工事区域内で雪が作業の支障となる場合の除雪の内、作工物周辺・法面部除雪の場合のみ適用する。
 3. 除雪回数の積上げについては、必要回数を計上する。
 4. 上表により難しい場合は別途考慮する。
 5. なお、機械除雪が困難な場合は人力除雪とする。
 6. 除雪深が範囲を超えている場合は、補正係数（積雪深補正）をかけて積算する。（例参照）
 7. 対象面積の適用範囲を超えている場合はセット数を増やす。

例) 除雪面積が500m²未満、対象積雪深が80cmの場合の補正係数は、

$$80\text{cm} / 60\text{cm} = 1.33 \dots \dots \text{補正係数}$$

除雪面積500m²未満のバックホウ運転時間（5.1h）に補正係数（1.33）を乗じ、
 （6.78h）とする。

※補正係数及び補正後の歩掛値（運転時間）は小数第2位までとし、小数第3位を四捨五入する。

表2.6 ダンプトラック1台分の運搬姿量

規 格	項 目 q t (m3)	摘 要
10 t 積級	9.6	荷箱容量7 m3を標準

表2.7 密度変化率 (f)

積雪姿密度 (k g / m3)	積 雪 初 期	最 深 積 雪 期	融 雪 期	融 雪 最 盛 期
積込機種	200	300	400	500
ホイールローダ積込	1.7	1.5	1.3	1.1

※ バックホウ積込の場合のfも上表による。

(2) 運搬路の適用区分

運搬路の適用区分については、「102-403-04 すき取り土運搬」による。

※補正係数及び補正後の歩掛値（運転時間）は小数第2位までとし、小数第3位を四捨五入する。

105-330-06 凍結防止剤人力散布

施工単価コード	WB460190
---------	----------

凍結防止剤の散布を人力で行う歩掛は、次表を標準とする。

表2.8 凍結防止剤人力散布歩掛 (1 t 当り)

名 称	規 格	単 位	数 量
普 通 作 業 員		人	6.7
ト ラ ッ ク 運 転	2 t 積級	日	1

(注) 1. 凍結防止剤の散布量は20 g / m²を標準とする。

(2) 付 属 機 械

バイブロハンマの付属機械の機種、規格は、次表を標準とするが現場条件によりこれにより難しい場合は、別途考慮することができる。

表3.3 付属機械の機種・規格

バイブロハンマ規格 機 種	油 圧 式 バ イ ブ ロ ハ ン マ 排 出 ガ ス 対 策 型 (第 2 次 基 準 値) 2 3 5 k w (3 2 0 P S)
	ク ロ ー ラ ク レ ー ン 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55t吊 排出ガス対策型 (第1次基準値)

(注) 現場条件により濁水処理が必要な場合は、別途積算する。

4. 日 当 り 施 工 枚 数

油圧式バイブロ (振り子式) ハンマ施工の1日当り打込み枚数 (N) は、次表による。

表4.1 日当り施工枚数 (N) [枚/日]

形 式	ハット形鋼矢板 (10H型・25H型)
打込長 (m) 4 m以下	30

- (注) 1. 施工枚数には、導材 (ガイド) の施工手間が含まれている。
2. 継ぎ施工が必要な場合、施工枚数 (N) は別途考慮する。

5. 諸 雑 費

諸雑費は、溶接棒、導材 (ガイド) 損料、電気溶接機損料に関する経費 (配管バンド及び溶接棒、電気溶接機損料) 現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に下表の率を乗じた金額を計上する。

表5.1 諸雑费率 (%)

諸 雑 費 率	2
---------	---

6. 施工歩掛

ハット形鋼矢板打込

表6.1 ハット形鋼矢板打設歩掛

(10枚当り)

名 称	規 格	単 位	数 量
土 木 一 般 世 話 役		人	0.33
と び 工		〃	0.66
普 通 作 業 員		〃	0.33
バイブロハンマ杭打機運転		日	0.33
諸 雑 費		%	2
計			

7. 単価表

施工単価コード	DX024840
---------	----------

運転1日当り単価表

名 称	機械名	油 圧 式 バイ ブ ロ ハ ン マ 杭 打 機 排出ガス対策型 (第2次基準値)
	規 格	235kw(320PS) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型50～55t吊 排出ガス対策型 (第1次基準値)
運 転 手 (特 殊)	人	1.0
軽 油	ℓ	285
バイブロハンマ損料	供用日	1.20
クローラクレーン損料	供用日	1.20

(4) やぐらの設置・撤去単価表 (索道使用の場合)

(1基1回当り)

施工単価コード WB230820

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人		表8.2
とび工		〃		〃
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
ウインチ運転	単胴開放式・巻上能力 2.8t×30m/min	日		〃
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 75kVA 排出ガス対策型(第1次基準値)	〃		〃
計				

(6) 機械運転単価表

施工単価コード WK230130

(1日当り)

名 称	単 位	大口径ボーリングマシン (図4-2による)	
		機械損料	供用日

(注) 1. 発動発電機を標準とする。

2. 運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。

7.5~7.6m³/min 施工単価コード WK230140

18~19m³/min 施工単価コード WK230150

(1日当り)

名 称	単 位	空 気 圧 縮 機 可搬式スクリーエンジン掛 排出ガス対策型(第1次基準値)		
			7.5~7.6m ³ /min	18~19m ³ /min
		軽油	ℓ	62
機械賃料	供用日	1.33	1.33	

(注) 運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。

ダウンザホールハンマ 施工単価コード DX062810

ウインチ(やぐら設置・撤去用) 施工単価コード WK230190

(1日当り)

名 称	単 位	ダウンザホールハンマ	ウインチ(やぐら設置・撤去用)
		表4.3による	単胴開放式 巻上能力 2.8t×30m/min
機械損料	供用日	1.37	1.55

(注) 運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。